

教育目標『夢や目標をもって自ら学び、心豊かで、たくましい児童を育成する。』



らぶリー南郷 2021

美里町立南郷小学校
学校だより
令和3年10月13日

〒989-4205 美里町木間塚字高田5 Tel 0229(58)1106 Fax 0229(58)0461 http://nango-es.misato-ed.jp

「ここはみんなの夢のステージ」

校長 青山修司

今日から南小は2学期がスタートしました。夏休みと比べると4日間というとても短い秋休みでしたが、子供たちはどんなふうに過ごしていたでしょうか。

9月30日から10月1日と、5生と花山自然体験合宿に行ってきました。南小 facebook でも特集したので、花山の5年生の様子を写真や動画でご覧になった方も多いと思いますが、5年生は実に積極的に活動し、花山の自然と体験プログラムを満喫しました。でも考えてみると、自然体験活動は長い山道を歩いたり、冷たい沢水に飛び込んだり、夜のキャンドルサービスでは人前で話すので緊張したり、雨の中を荷物を運んで疲れてしまったりと、大変なことの多いのに、どうして子供たちは楽しめるのでしょうか。今回の5年生も本当に楽しそうでした。私は生涯学習に長く関わっているので、「現代っ子」の子供たちが、自然の中でたくましく、そして優しく劇的に成長する瞬間を何回も目撃しています。いろいろな理由がありそうですが、花山の自然の中での様々なプログラムを通して、先生方や友達と徹底的に「関わり合う」からだと思っております。

さて、前号の「ココステ」で、児童の生活習慣アンケートの結果から、南小のノーテレビ・ノーゲームデーの実施率が思わしくないことを特集し、家族みんなで楽しむ「団らん」の時間を大切にしたいと思います。ここで障害となるのが、テレビやYouTube、デジタルゲームです。ルールを決めて一定時間楽しむ分には全く問題はないのですが長時間やり続けてしまうと、悪影響が出てきます。集中力や学習意欲の低下、視力の低下や睡眠障害、若年性の肩こり、情緒の不安定等が挙げられ、社会問題にもなっています。担任の先生方から話を聞くと、南郷小でもYouTubeを遅くまで視聴して睡眠不足になっていたり、デジタルゲームを何時間もやり続けて宿題や家庭学習ができなくなり、次の日学校で困ったりしている児童がいるようです。では、これらのデジタルデバイスを全面禁止にすればいいのでしょうか。いえいえそういうことはありません。子供たちはこれからのデジタル時代に生きる世代です。もう少し経つと学校から支給された iPad を家に持ち帰って、宿題や家庭学習を行う取組も始まります。デジタル機器を自分でコントロールしながら効果的に利用する「デジタルリテラシー」といった力をしっかりと身につけなければならないのです。

そこで南郷小では、2学期から子供たちにこの「デジタルリテラシー」も含め、自分の学習態度や生活習慣を定期的に振り返る取組をスタートします。子供たちが成りたい自分に向かって自分で自分を育てる、名付けて「南小自分事学習プロジェクト」です。このプロジェクトでは、子供たちだけに頑張ってもらうではありません。南郷小学校の先生方は、「分かる授業と伸びる学級集団作り」に取り組みます。そして保護者の皆様には、「家族団らんによる子供の愛着形成」を目標として、家族経営をしていただきたいのです。詳しくは右にまとめています。(HPでも閲覧できます) デジタルリテラシーだけでなく、生活習慣作り、学力向上、愛着形成を一気に推進する子供、先生、保護者の三位一体の計画です。ぜひご覧いただき、できるところから取り組んでいただければと思います。

季節は秋の夜長です。各家庭で「団らん」の時間を大事にしていたくことで、南小っ子たちは学校で、意欲と集中力が高まった状態で学習に取り組むことができます。保護者の皆様にご協力をいただきたく、どうぞよろしくお願い致します。



南郷小 fb



南郷小 HP



間違えてももう一度考え、失敗してもまたやり直す！
教師、子供、家庭が三位一体で取り組む、「5つの提言」をベースにした

じぶんごとがくしゅう

「南小自分事学習プロジェクト！」

before

- 元気がでない
- 集中しにくい
- 面倒に感じる
- 長続きしない
- 落ち着きがない
- 理由を考えずぐ答えにとびつく

after

- 元気がある
- 集中している
- やる気がある
- 学習の約束が身についている
- 先生の話を聞き友達と協力する
- 学級が楽しく安心感を持つ
- ねらいに向かって学習する
- 学習課題を解決できそうな気がする

宮城県教育委員会では、学力向上に向けて「1 どの子供にも積極的に声掛けをするとともに、子供の声に耳を傾ける。2 子供をほめ、認める。3 授業のねらいを明確にするとともに、授業の終末に適用問題や小テスト、授業感想を書く時間を位置付ける。4 自分の考えをノートにしっかり書かせる。5 家庭学習の時間を確保する。」といった「5つの提言」を設定し、各学校に示しています。南郷小学校でもこの5つの提言に基づいて子供たちに学習指導をしています。教師が学校で頑張ることの他に、南小っ子たちが自分自身で学習意欲や態度を整え、学習のねらいの達成に向けて頑張ることや、各家庭で保護者の皆様にご協力をいただきながら協働的に取り組むこともあると考えます。そこで南郷小学校では、教師、子供、家庭の「三位（さんみ）一体」の頑張りで、南小っ子たちが自主的に学習に取り組むよう成長していく「**南小自分事学習プロジェクト**」に取り組みます。南小っ子たちが自立した学習者として成長するよう、このプロジェクトを育てていきたいと思っております。

**【先生が学校で】
「分かる授業と
伸びる学級集団作り」**

全教育活動で

1 どの子供にも積極的に声掛けをするとともに、子供の声に耳を傾ける。

2 子供をほめること、認めること。

＊児童が「自分事学習」に取り組むための伴走者
＊積極的な声掛けとほめ、自己効力感を引き出す

授業時間中

3 **「自分事学習」**に取り組ませる
・「**「どうして？」や「どうやったら？」**といった疑問（問い）を持たせ、学習動機を高めさせる。

・授業のねらいを明確にする。

・課題解決型学習（自己解決・協働解決）に取り組ませ、（4）自分の考えをノートにしっかり書かせる。

・授業の終末に適用問題や小テストを位置付ける。

・授業の終末に、授業感想を書く時間を位置付ける。

家庭学習の支援

5 個別最適な家庭学習の課題を設定するとともに、評価、意欲付けを行う。

・授業と関連した宿題を設定する。

・音読や読書、自主勉等自主的な学習習慣作りを支援・指導する。

・AIドリル等を活用した個別最適な家庭学習への仕組みづくり。

**【子供が自分で】
「自分事として学習に取り組む
成りたい自分に近づいていく」**

「自分事学習」への心構えチェック！

❑私は元気でやる気があり、学習に対して集中力と意欲が高まっています。

❑南小の学習の決まりがしっかり身につく先生の話をよく聞いて、友達と協力して学習に取り組むことができます。

❑学級が楽しく安心することができ、学習の「ねらい」に対して一生懸命取り組み、解決できそうな気がします。

3 学習を「**自分事**」として進める
・「**「どうして？」や「どうやったら？」**といった疑問（問い）を持ち、学習意欲を高める。

・授業のねらいを明確に理解する。

・課題解決型学習（自己解決・協働解決）に取り組む、（4）自分の考えをノートにしっかり書き解決する。

・授業の終末に適用問題や小テストを解くことで深く理解し、同様の課題を素早く解決できるように訓練する。

・学習感想を書き、言語化する。

5 家庭学習を「**自分事**」として進める
・宿題を行うとともに、ノート整理をし、学習内容を振り返る。

・教科書やドリルの適用問題や小テストを解き、学習内容を定着させる。

・AIドリルの Qubena に取り組み、学習内容が定着したかチェックする。

・学年×10分+10分を集中して学習する。

TVやゲームのやり過ぎは
①睡眠不足
②集中力低下
③意欲の低下
④学力障害
⑤情緒不安定
を引き起こします
家庭でルール作りをお願いします。
＊家庭学習の声掛けと「ほめ」をお願いします。

**【保護者が家庭で】
「家族団らんによる
子供の愛着形成」**

家庭生活全体で

1 家庭生活で子供に積極的に声掛けをするとともに、子供の声に耳を傾ける。

2 子供をほめること、認めること。

＊「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整えさせる
＊積極的な声掛けとほめ、自己効力感を引き出す

家族団らんで

○家庭生活を「**自分事**」として送らせるための「**家族団らん**」のススメ

- みんなで料理・お菓子作り大会
- みんなでブチビフォー・アフター、お家のお仕事大会
- みんなでボードゲーム（人生ゲーム、野球盤等）
- みんなでカードゲーム（トランプ、ウノ等）
- みんなで散歩・地域探検
- みんなで好きな本の読み聞かせ大会！からの感想発表大会！
- みんなで今日の出来事おしゃべり大会！（らぶリー南郷8月号のコステから再掲）

○「ノーテレビ・ノーゲーム」実施率（1週間に1回）

2年 32.9 37.8 25.5 26.7 19.6 15.7 25.7 22.2

4年 5年 6年

2019年 2020年

南小っ子はTVやゲームの時間がかなり多い状態です！

＊「南小自分事学習プロジェクト」のフルサイズ資料は、南小 HP や南小 fb からご確認できます。(^o^)

第2学期始業式 代表児童の発表



二学期頑張りたいこと
二年一組 佐々木 優翔

ほくは、二学期に頑張りたいことが二つあります。

一つ目は漢字を覚えることです。一学期も、難しい漢字や覚えづらい漢字の練習を頑張りました。二学期も、いっぱい練習をして漢字を覚えていきたいです。そして、上手に書けるようになります。

二つ目は算数の勉強です。一学期は算数の勉強を頑張りました。難しかったけど、いっぱい復習したらこつがつかめてきました。二学期はかけ算の勉強を頑張りたいです。新しい勉強なので楽しみです。九九を早く覚えらるようになります。

一学期は、手洗い、うがいに気を付けて生活できました。学校だけでなく、家に帰ってからも、すぐに手洗い、うがいをしました。手洗いをしてウイルスが取れるといい気持ちになります。これからも、手洗い、うがいをしっかりとやっていきたいです。



二学期に頑張りたいこと
四年一組 高橋 圭

私が、二学期に頑張りたいことは三つあります。

一つ目はななせ祭りです。去年はコロナでできなかったけど、今年はできるようにになりました。初めてのお店なので頑張りたいです。

二つ目は学芸会です。四年生は合奏とボディパーカッションをやるので、間違えないように頑張りたいです。三つ目は図書室の本を読むことです。本をたくさん借りて二百冊目指してたくさん読めるように。

二学期は、行事がたくさんあるのでたくさん頑張りたいです。



二学期に頑張りたいこと

六年二組 青野 千春

私が二学期に頑張りたいことは、小学校で勉強してきたことを完璧に身に付けることです。私は今まで苦手できないことをそのままにしていたので、自分を変えるきっかけとして、どんなことも前向きに頑張ってみたくて思ったからです。そのために二学期に三つの目標を持って頑張りたいと思います。

まず一つ目は、自分が得意な問題と苦手な問題が何なのかをしっかりと理解し、苦手をなくすように努力することです。問題集などでたくさん復習して、苦手なと思うことや間違いの多い問題などは繰り返し挑戦していきたいです。

二つ目は人前で発表する力をパワーアップすることです。私は今まで人の前で発表することが苦手で、声も小さくがちでした。でも、それを克服できるように、手を挙げて発表することを増やしていきたいと思っています。手を挙げる勇気が出ない時には、心の中で「大丈夫。できる。」とおまじないをして、自分を勇気付けてみたいと思います。できるようになってきたら、少しずつ声も大きくしていきたいと思っています。

三つ目は作文です。私は今まで作文の中で、自分の気持ちを表現したり、感情豊かに文章にしたりすることをしてこなかったように思います。文を書くことになれていないと気づいたので、世の中のニュースや生活の中で感じたことなどを日記や詩として、自主勉強に取り入れてみたいと思います。

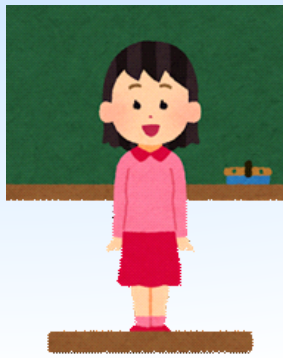
三つの目標を達成できるように、しっかりと頑張っていきたいです。そして、

残りの小学校生活を

後悔なく、充実した

ものにしていきたい

と思います。



5年「花山自然体験活動」

当初は9月2・3日の予定でしたが、緊急事態宣言の発令により、9月30日～10月1日に日程変更して実施しました。

1日目の「沢登り」は、暑いぐらいの晴天で、一度濡れるとそこから拍車がかかり、元気に泳いだり跳び込んだりして大自然を満喫しました。しかし、さすがに10月ともなると、沢の水はかなり冷たかったようです。一生忘れられないほどの感動体験となったようです。夜の「キャンドルサービス」は、灯したろうそくの火に感動し、グループごとに工夫を凝らしたスタンツとフォークダンスは大いに盛り上がりしました。**2日目**はあいにくの雨でしたが、最初の「焼き板づくり」では、それぞれ素敵な記念作品ができ上がりました。そして、最後の活動「野外炊飯」ではピザを作りました。かまどの火加減に悪戦苦闘しながら、どの班もおいしいピザができあがりました。

約1ヶ月、モチベーションを保つのが難しかったと思いますが、「いざ花山」となれば、充実した2日間を過ごした子どもたちでした。



「ピザ作り」



「食堂での夕食」



「沢登り」



「キャンドルサービス」

楽しかった遠足

2・3・4年生がそれぞれ「石巻」「登米」「塩釜・松島」へ遠足に出掛けました。

2年生：「石ノ森萬画館」



「仮面ライダー『るきあ』」

3年生：「みやぎの明治村」



「明治時代の教室で」

4年生：「塩釜・松島」



「遊覧船に乗って」